



クラブ会報

月間スピーチ②

新世代委員会



第9回例会 (通算第586回)

事務局：福島県福島市天神町 13-5 アンビックス 5 201号 TEL:024-525-2331 FAX:024-525-2332

WEB サイト：http://www.fukushima21rc.jp/ E-mail：f21rc@fukushima21rc.jp

☆会報・雑誌・広報委員会 委員長：松本和彦 委員：粕谷悦功 藤野圭史 樋口静克

< 2013-2014 年度 > 会長：阿部 正美 幹事：伊藤 淳一

THE FOUR-WAY TEST

四つのテスト

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

【日付】9月 5日 (木)

【場所】サンパレス福島

【開会点鐘】18時30分

【出席報告】

会員数：53名

出席数：27名

出席率：51.92%

長期欠席者：1名

出席免除者：4名

【会報発行】

第2530地区県北第一分区

福島21ロータークラブ

委員会報告

■財団 BOX

16,000円

■スマイリング BOX

15,000円

■米山 BOX

9,000円

会長あいさつ

会長：阿部 正美

皆さん、お晩でございます。ちょっと私は風邪をひいたみたいで体調がすぐれないのですが、皆さんは体調には気をつけてください。本日の例会は、月間スピーチ②としまして、新世代委員会にお願い致しました。お客様として、桜の聖母学院高等学校2年生インターアクト部の



三瓶響さん、同じく、佐藤涼華さんに来ていただいております。急きよのお願いだったのですが、快く引き受けていただきまして本当にありがとうございました。セミナー体験発表ということで、楽しみにしておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。次回の例会ですが、福島駅西口美化活動は朝6時からですので、間違いのないようにお願い致します。そのあと9月19日の例会は阿部光裕会員の常円寺で座禅例会になっておりますので、間違いのないようによろしくお願ひしたいと思います。最近、各地で集中豪雨や竜巻といった異常気象が続いておりますので、お互い災害に遭わないように注意をして、地域防災などに参加して被害などを少なくするように努めたいなと思っております。

地区クラブ奉仕委員会セミナーの報告

例年通りであります、県内より120名~130名が集まりまして、会員増強の件と、クラブの活性化について話し合いがありました。当クラブとしては色々と考えておりますが、目立ったことはしていません。目立とうというクラブもございまして、司会が西川さんで、山田稔さんが結構幅を利かせて色々しゃべっていたのが気になったくらいで…。私なりに一生懸命頑張っていきたいなと思っておりますので、よろしくお願ひします。

9月誕生者のお祝い



9月生まれの誕生者

上西 皓恒パスト会長(9/13)

本田 勝秋副会長 (9/14)

本多 修二パスト会長(9/22)

本田副会長は
おいくつになられたのでしょうか！！

月間スピーチ②：新世代委員会

ごきげんよう。私たちは、桜の聖母学院高等学校のインターアクト部です。今日は、インターアクト部の活動を紹介させていただきます。 私たち、インターアクト部は東日本大震災を体験したことによって、今まではあたりまえだった生活や、家族をはじめ友達やまわりの人々の存在がとても大事だということにあらためて感じ、福島の復興のために微力ではありますが、活動しています。 今年の5月にはインターアクト部で仮設住宅に住んでいる方々のところに行きふれあう機会がありました。小さな子供と遊びたくさんの笑顔がありました。仮設住宅での生活は大変だと思いました。この訪問は良い経験となりました。また、先日の7月24日には、福島市の社会福祉協議会の主催するサロンで、インターアクト部と音楽部と協力して、沿岸部から来て借り上げ住宅で暮らしている人たちと交流会を行いました。皆さんが、私たちと一緒に歌ってくれたときは、とてもうれしかったです。 さて今日は、昨年8月に行われた本校担当の年次大会について、今年喜多方で行われた、リーダー研修会について報告したいと思います。 年次大会のテーマは「今、福島のためにできること」で、特にファシリテーション型リーダーの必要性和その役割を学ぶ、というものでした。ファシリテーション型リーダーとは、今までのリーダーと違い、いろいろな人の意見を引き出すようなリーダーのことです。

今回の年次大会ではこの、ファシリテーターになるために必要な技術を、実践を通して学びました。
★ まず始めに、先生の指導のもと、いくつかのグループに分かれ、自己紹介をしました。ただ、普通の自己紹介をするのではなく、ある工夫を加えるようにアドバイスをいただきました。それは自分の趣味や好きなことをいう前に「実は・・・」という一言をつけることです。この言葉をつけることで相手の関心をひくことができ、自分の心の中を自然と表現することができるそうです。 (中略)



桜の聖母学院高等学校 2 年 IA 部

三瓶 響(ひびき)さん
佐藤 涼華(りょうか)さん



【本日のプログラム】

1. 開会点鐘
2. RC ソング斉唱
「奉仕の理想」
3. 四つのテスト唱和
4. お客様紹介と
会長あいさつ
5. 9月生まれの
誕生者のお祝い
6. 出席報告
クラブ奉仕
第一委員会
8. 幹事報告
9. 委員会報告
「お食事をどうぞ」
10. 月間スピーチ②
担当: 新世代委員会
11. 閉会点鐘



また、今年の4月には、九州の佐賀県のロータリークラブにご招待いただき発表させていただいたり、8月には、長崎の鎮西学院にご招待いただき、「被爆地と被災地を結ぶ平和記念フォーラム」で、交流を深めてまいりました。全国の人が、福島を心配してくれていると感じ心強く思いました。以上のように、私たちはインターアクト部として、ボランティア活動について考えたり、実際に行ったりしています。私たちの活動を見守り、支えてくださっている、ロータリーの方々には、大変感謝しています。いつもありがとうございます。これで報告を終わります。ご静聴ありがとうございます。

【プログラム実施予定】

- 9月5日(木)
月間スピーチ②
担当: 新世代委員会
- 12日(木)
福島駅西口美化
活動作業AM6:00~
- 19日(木)
夜間座禅例会
会場: 常円寺
- 26日(木)
月間スピーチ③
担当: 職業奉仕委員会

【 本日のお客様 】

桜の聖母学院高等学校 2 年 IA 部 三瓶 響(ひびき)さん
" 佐藤 涼華(りょうか)さん

【 ご寄付者と BOX メッセージ 】

■スマイルボックス寄付者■

聖母IAのお二人をお迎えして 水野博光 若さんご苦労様です。たまに!!! 小林利光
阿部正美 宗形守敏 安部宏 佐々木廣充 阿部幸一 氏家健 本田勝秋 樋口静克 若穂困四平
木村幸二 渡辺ひろこ 今泉睦 宍戸和則

■財団ボックス寄付者■

阿部正美 宗形守敏 佐藤信博 水野博光 安部宏 小林利光 佐々木廣充 阿部幸一 氏家健
本田勝秋 若穂困四平 木村幸二 瀬戸邦弘 渡辺ひろこ 伊東優子 菅藤裕之

■米山記念奨学会寄付者■

阿部正美 宗形守敏 佐藤信博 水野博光 安部宏 阿部幸一 本田勝秋 渡辺ひろこ 甚野理亮